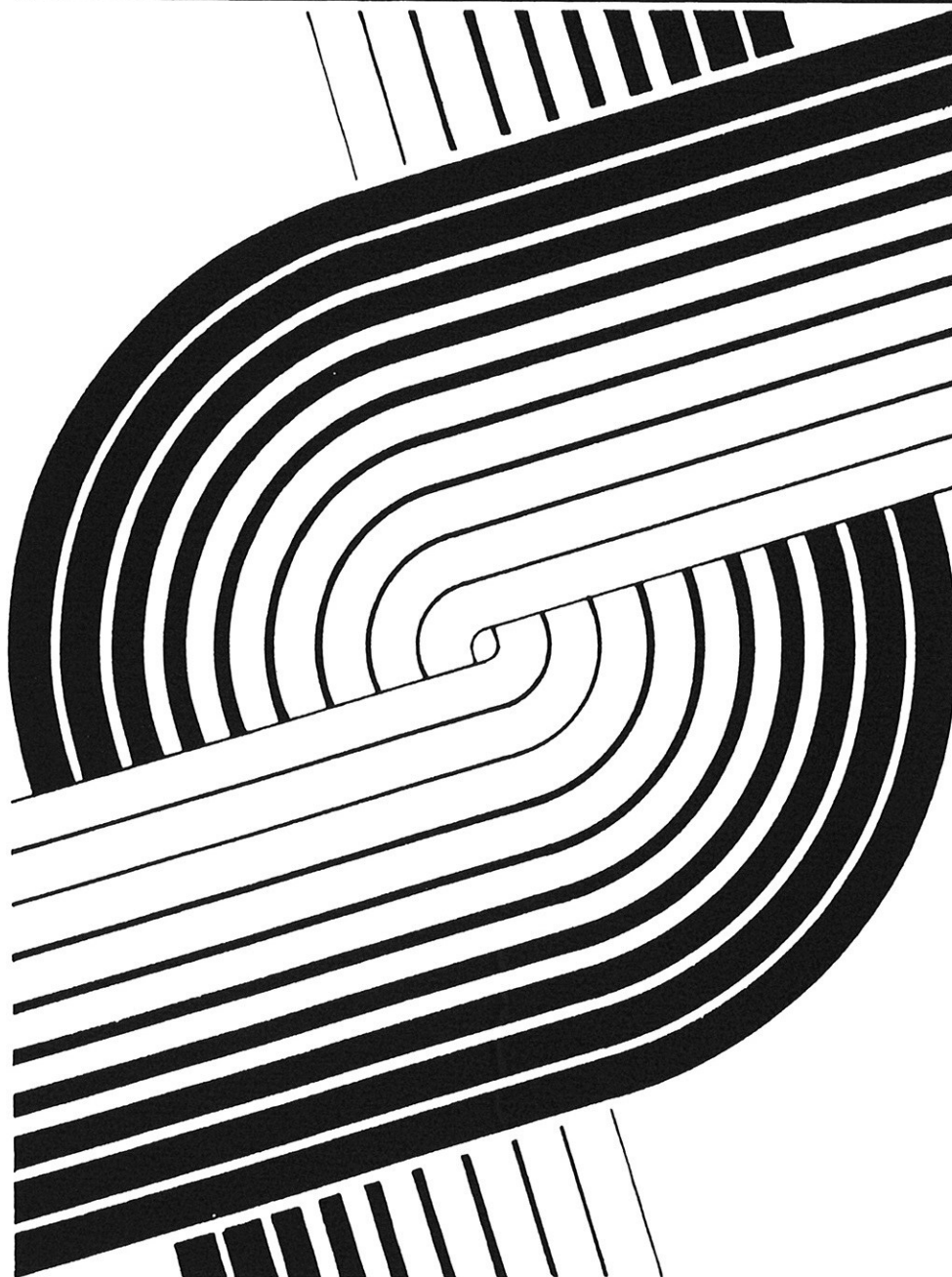


国立特殊教育総合研究所 教育相談年報

第 27 号



平成18年6月

独立行政法人
国立特殊教育総合研究所

国立特殊教育総合研究所教育相談年報刊行について

1. 教育相談年報刊行の目的

本研究所における教育相談事業に関する年次報告とともに、障害のある子どもに係る教育相談について実情的な情報を提供し、各地に整備されつつある障害のある子どもの教育相談機関および、盲・聾・養護学校に期待されているセンター的役割としての教育相談活動のいっそうの充実発展に資するため、教育相談年報（以下、年報という）を刊行する。

2. 教育相談年報編集会議

- (1) 年報を編集するため、教育相談連絡会内に年報編集ワーキンググループを置き、そのチーフは理事長が指名し、他の委員は教育相談連絡会議の委員より部長が指名する。部長が編集長を兼ねる。
- (2) 年報編集ワーキンググループにおいては、年報の内容を企画・調整し、原稿の依頼及び論文の掲載順や体裁を整える。

3. 教育相談年報編集方針

年報は次の編集方針に基づいて毎年1回刊行する。

(1) 掲載論文について

掲載論文等の内容

以下のような内容を掲載する。

- ①本研究所における教育相談の事例
- ②障害のある子どもを対象とした教育相談についての原著論文、論考、資料、展望など
- ③他機関（教育センター等）における事例

(2) 掲載論文について

- ①前項の（1）の①及び②の掲載論文は、原則として本研究所職員に限る。
- ②前項の（1）の③の掲載論文は、共同研究者に本研究所等職員が含まれていることとする。

(3) 掲載論文の検討

掲載論文の採択等については、年報編集ワーキンググループでの整理の上、投稿した職員の所属する<系>の責任者が行い、最終決定は、教育相談部長が行う。

(4) 教育相談事業について

- ①教育相談事業の年度毎の統計資料および今後の在り方等
- ②全国特殊教育センター協議会全国大会の情報

序にかえて

ここに、教育相談年報第27号を刊行する運びとなった。

昨年度の組織改編に伴って、教育相談センターも新たなシステムで業務を見直しつつ、より充実した教育相談活動が実施できるよう取り組んできたところである。

さらに、本年5月から「教育相談センター」は「教育相談部」と改称され、ナショナルセンターとしての役割を遂行するため新たな業務に取り組んでいるところである。

本年報は、教育相談部が実施している障害児に係わる教育相談活動を報告し、当研究所はもとより、関係諸機関での教育相談活動の一層の充実に資することを願って、毎年刊行しているものである。

「特別支援教育」が大きな教育のうねりとして、地域や学校に急速に浸透している。こうした動向の中で、小・中学校や盲・聾・養護学校においても、「特別支援教育コーディネーター」が指名され、センター的機能の在り方や地域との連携に強い関心もたれだした。それと相まって、教育相談活動もさまざまな場で活発に取り組まれようとしている。

また、ナショナルセンターとしての本研究所の教育相談部の役割として、研究や研修に資する活動としての教育相談、地域の教育センターや盲・聾・養護学校等の教育相談担当者を支援しうる教育相談活動、海外に在住する（予定をしている）障害がある児童生徒を養育している日本人や日本人学校等への教育相談活動を主に相談活動を行うこととなった。

本年報では、論考として、地域支援と校内支援をつなぐ「ことばの教室」の役割について考えたもの、不登校の子の不安の特性について考えたもの、日本人学校における障害のある子どもへの対応についての調査報告の3つを掲載した。

また、年次報告として、平成17年度に教育相談センターにおいて実施した教育相談実施報告、教育相談研究報告、全国特殊教育センター協議会との連携報告を掲載した。

末筆ながら、この教育相談年報が、障害のある子どもの教育相談に携わっている方々の教育相談活動に何らかの参考となり、寄与できれば幸いである。

平成18年6月

独立行政法人国立特殊教育総合研究所

教育相談部長

後 上 鐵 夫

目 次

序にかえて	後 上 鐵 夫	
論 考		
乳幼児からの一貫した相談支援体制づくりに対する「ことばの教室」の役割 ―地域支援と校内支援をつなぐ「ことばの教室」担当者の実践から―	金 曾 奈穂美 久保山 茂 樹	1
不登校事例にみられる不安の特性について ―対象関係論からの接近―	植木田 潤	9
「日本人学校における障害のある子どもへの対応」に関する調査の結果報告	後 上 鐵 夫 小 林 倫 代 小 澤 至 賢 大 柴 文 枝 滝 坂 信 一	19
活動報告		
教育相談事業内容の概括		29
教育相談実施報告		31
教育相談研究報告		37
全国特殊教育センター協議会との連携 第29回全国特殊教育センター協議会総会・研究協議会茨城大会 ―教育相談分科会の内容を中心に―		39
平成18年度以降の教育相談のあり方について		43
教育相談運営スタッフ一覧		45

